

今月のインフォメーションは、
『シニアケア』についてです。

—@

シニアのサイン！？こんな症状ないですか？

犬

- 夜鳴きをする（夜中意味もなく単調な大きな声で鳴きだし、制止できない。）
- トボトボ歩くようになった（歩行が前のみトボトボ歩き、円を描くように歩く）
- 後退不能（狭いところに入りたがり、自分で後退できないで鳴く）
- 無反応（飼い主・自分の名前・習慣行動が分からなくなり、何事にも無反応）
- 異常な食欲（よく寝て、よく食べて、下痢もせず、痩せてくる）

猫

- 水を飲む量が増えた
- 尿の色が薄くなった、または量が増えた
- 毛づやが悪い、パサついている
- 口臭が気になる
- 昔と比べて食が細くなった



年齢による変化が現れる時期だから、

健康な時の**状態**や**検査数値**を把握しておきましょう。

人間でいうと6か月、犬猫でいうと2歳（年）をとったことになります。

なので、シニアに入ったら健康診断は、**年に2回**がおすすめです！

工夫

食事

- 床に置いて食べていた姿勢が辛くなってきますので食器を高い位置に置く
- 舌の動きが悪くなりうまく食べられなくなってくるので、ドライフードをふやかす・とろみをつける・缶詰とまぜる など。

睡眠

- 睡眠時間は年齢を重ねると長くなってきます。そのため体に痛み・褥瘡がでやすくなるので、高反発マット・低反発マット・ジェルマットを敷く工夫が必要です。褥瘡対策で**約2時間ごと体位変換**をしましょう！その時に**圧抜き**を忘れずに！



圧抜き：体位変換時、いったん寝かせた後再度少し浮かせることで寄れたり引っ張られたりした皮膚の位置を戻すことです。

散歩

- 首輪で散歩行っている場合はハーネスに変えることで首に負担がかからずふらつく体をホールドしてくれるため歩きやすくなります。
- 歩くコースも毎回同じではなく短くてもちょっとした坂や階段や砂利道、草むらなどをコースに入れることにより、普段使わない筋肉を使うことで筋力UP↑につながり、肉球への刺激にもなります。

排泄

- オムツをする
 - ☆使用する際、畳んであるオムツをしっかりと広げて使しましょう！
 - ☆股関節周りに一度指を通してきつくないか確認しましょう！
 - ☆オムツを使用していると密着する分、排泄物が陰部や皮膚につく頻度も高くなるため、清潔に保ちましょう！
- 後肢用ハーネス
 - ☆足腰が弱くなってくると、排泄時へたりこんでしまうようになります。スポーツタオル・フェイスタオルをハーネスの代わりに使うと女性は握りやすくなります！